

きなりの郷

下北山

祝 下北山小中学校 卒業証書授与式



令和7年度 施政方針

議員各位をはじめ村民の皆様には、平素から村政の運営に温かいご支援、ご協力を頂いておりますことに対しまして深く感謝申し上げます。

本日、令和7年3月下北山村議会定例会の開会にあたり、新年度の施政方針と主要施策の概要等についてご説明申し上げ、議員各位並びに村民の皆様のご理解とご協力を賜りたいと存じます。

本年1月6日から新庁舎での業務がスタートしました。この議場での議定例会も今回が初めてとなります。これまで以上に愛される役場を目指し、議員の皆さまとともに「住みたい、住んで良かった」、「行きたい、行ってみよう」と思っていただけのように、活力のあるそして安心して暮らせる村づくりの実現のために全力で取り組んでまいります。

さて、先の衆議院総選挙を経て、石破内閣が発足いたしました。石破総理大臣は、地方創生と安全保障を重要課題として掲げ、特に地域の活力を高める政策を強く推進すると表明しており

ます。地方の現場の声を重視する姿勢を貫く中で、私たち地方自治体においても、新たな施策の展開が求められる局面を迎えております。

一方、国際社会に目を向ければ、アメリカではドナルド・トランプ大統領が就任し、新たな政権が本格的に始動しました。トランプ政権の政策は、日本経済や国際社会にも大きな影響を与える可能性があります。こうした国内外の変化の中で、私たちは地域の持続的発展と住民の皆様への安心・安全な暮らしを守るために、今こそ確かなビジョンを持ち、果敢に行動することが求められています。本村においても、これらの変化を見据えつつ、中山間地域ならではの強みを生かし、地域の活性化を図ってまいります。

令和7年度は、「下北山村総合計画2025」及び「第3次下北山村地方創生総合戦略」改訂後の初年度となります。今までの「下北山村総合計画2015」と「第2期下北山村地方創生総合戦略」の重点施策を引き続き推進することを基本としながらも、各種施策の検証結果を踏まえ、かつ国の政策を取り入れながら、今後5年間、10年間のビジョンを見据え取り組んで行きます。

村の令和7年度予算におきましては、これまで同様、国の補助金など有利な財源を積極的に活用して持続可能な村づくりを進めていくことが重要であると考える、全ての分野において効率的な事業執行を意識して予算編成に取り組みしました。

そのための予算として、本村の令和7年度当初予算案は、一般会計で23億3,000万円、前年度比マイナス3,300万円、約1.4%の減となっております。

特別会計6会計及び事業会計1会計（簡易水道特別会計は事業会計に移行）の合計は9億6,232万7千円、前年度比プラス1億4,100万4千円、約17.2%の増となっております。

一般会計と特別会計6会計、事業会計1会計の合計では、32億9,232万7千円、前年度比プラス1億800万4千円、3.4%の増となっております。

まず歳入において、歳入の柱となる村税では前年度より756万2千円の増額となっています。個人及び法人の村民税につきましては前年度より若干の減額を見込んでおりますが、固定資産税では、償却資産（電源開発関係等）の関係で前年度比約760万円程度の増加を見込んでおります。

地方譲与税及び交付金関連については、自動車重量譲与税及び地方揮発油譲与税が減額となりますが、森林環境譲与税の増額により譲与税全体としては前年度比7万5千円の微減であります。

交付金等については、株式等譲渡所得割交付金や地方消費税交付金、環境性能割交付金で増額を見込んでおり、全体として前年度比4,525千円の増額となっています。

国県支出金では、昨年に引き続き地方創生関連や道路整備関連の交付金や補助金、また自治体システムの標準化に伴う補助金を見込んでいます。

また、歳入比率の一番大きな普通交付税は、令和7年度につきましては、前年度比3,000万円の増額で予算を計上しております。増額の要因としては、人件費増に対応する新たな算定項目（給与改善費（仮称））の創設や会計年度任用職員に係る給与改定、物価高への対応並びに自治体システムの標準化に伴う算定額の増が主な要因です。

また、辺地債・過疎債等の償還額増に伴う地方交付税措置額の増加も要因の一つですが、例年同様に歳出の公債償還額も年々増加しておりますので単純に交付税が増額したと喜べない

所です。

特別交付税においても地域おこし協力隊など会計年度任用職員の給与関連経費が増えており昨年度より増額計上となっています。

一般会計の歳出につきましては、常勤職員及び会計年度任用職員に係る給与と改定等による人件費、自治体システムの標準化等のシステム関連経費等が、大幅な増額となっています。

普通建設事業においては、新規事業である道の駅整備事業や昨年度に引き続き体育館整備事業（旧下北山小学校体育館）等で大きな予算の計上はありますが、庁舎関連費用や教員住宅の整備費用が令和6年度で終了している為、総額では減額となっています。

その他の会計での大きな費用としては診療所会計において昨年度に続き令和7年度でも診療所移転新築工事費用が計上されております。

なお、村債については、例年同様に財政負担を軽減する為、後年度に財政措置のある過疎債や辺地債等、交付税算入率の高い有利な村債の発行を主に見込んでいます。

令和7年度の主な事業としましては
1 森と生きる「仕事づくり、ものづくり、ひとづくり」関連では

◆持続可能な森林づくりとして

●放置された森林を解消し災害に強く、長期的かつ持続的な森林経営管理を目指すため、村による民有林の「森林経営管理事業」を引き続き進めていきます。その財源として、国の森林環境譲与税や県の森林環境税等を活用します。そして、その中で自伐型林業の担い手である地域おこし協力隊の卒業生等、今後の林業分野における担い手の育成にも配慮していきます。

●林産加工施設については、本村の林業振興の拠点施設として、林産物の利用促進と雇用の場の確保を図るとともに、今後予定される公共施設の建設等の木質化も推進し、村内で素材から加工までの一連の流れを全て完結する6次産業化を引き続き目指し、継続した管理運営を指定管理者と協力して進めます。

◆きなりブランドの研究開発として

●「一般社団法人下北山つちのこパーク」が、地域で生産された材料を活用した商品開発を行っている他、高齢化が進む生産者支援と事業継承に向けた体制づくりに取り組んでいます。

◆起業・就業支援として

●旧南都銀行職員宿舎を改修した

「シェアハウスこのま」の利用促進を図り、シェアハウス利用者と地域事業者とを繋いで、担い手不足の解消を図ります。

●また、BIYORRにつきましては、引き続きテレワークやワーケーション等への促進を図り、関係人口や人の流れを通じて利用促進と村内起業等へのアプローチを進めていきます。

2 森に遊ぶ「もてなし、ふれあい、感動づくり」関連では

◆交流関係人口の拡大として

●観光拠点である下北山スポーツ公園は、国道169号の通行止めによる影響やキャンプブームの下火により、来訪客の減少が続いておりますが、関係団体等と連携して引き続き誘客に努めるとともに、全国で道の駅の運営に携わっている専門家の方を招聘し経営改善を進めていきます。

●下北山スポーツ公園を「道の駅」として整備するため、令和6年度に策定した基本計画に基づき、旧JAショップなどの整備に取り組んでいます。

●サッカークラブについては、引き続き以前からご利用を頂いているチームへの働き掛けやJ3奈良クラブの

キャンプ誘致や奈良クラブを通じた村の情報発信を連携して実施していきます。

●キャンプ場については、管理棟の整備や予約方法の改善による効率化、SNSの発信による利用促進などに努めると同時に、利用者の滞在時間の延伸並びに年間を通じた集客に努めていきます。併せて、老朽化した施設の改修等も進めていきます。

●関係人口の取り組みについては、東京の学生団体「まとい」や奈良女子大学が継続的な活動をしてくれており、引き続き団体や個人の方々と下北山村との関わり作りに取り組んでいます。

●ふるさと納税の返礼品基準が大幅に変更になったことに伴い、納税額の減収が予想されるため、村内事業者と連携しながら新たな返礼品開発を進めるとともに、ふるさと納税業務の強化とポータルサイトの活用により応援者へのアプローチを図っていきます。また、クラウドファンディング型ふるさと納税や企業版ふるさと納税についても促進を図っていきます。

3 森で育む「子どもの笑顔と、きなりライフ」関連では

◆持続可能な森林づくりとして

◆関係人口を始めとする定住・転入の促進として

●空き家コンシェルジュと連携を図りながら、空き家の利活用の促進を図ります。また、きめ細やかな情報が入空家所有者や移住希望者に届くよう移住希望者への物件情報をサイトにより紹介していきます。また、補助制度(整備及び取得等)を引き続き実施し、空き家の活用を通じた空き家解消と定住促進に取り組みます。

●遊休施設となっていた旧保育所については、「一般社団法人下北山つちのこパーク」と「奈良国立大学機構奈良女子大学」のエクステンションセンターが引き続き事務所を構えていることから、今後も施設を活用した催しや学生による交流を促進させ、地域活性化に努めていきます。

●移住交流体験施設「むらんち」の利用促進と、下北山村の暮らしと関わりを届けるポータルサイト「きなり」との情報発信を通じて、移住促進及び関係人口の創出を引き続き継続していきます。

●地域住民の方々に生き生きと過ごしていただくために、スポーツなどによる健康促進を図っていきます。昨年度に引き続き奈良クラブによるサッカー教室やトレイルランニング

のイベントを実施するとともに、プロ選手によるバスケットボール教室や現役プロレスラーによる健康体操教室を実施します。

◆新しい時代の流れを力にする関連では

●下北山村の魅力等の情報発信については、引き続きフェイスブック及びインスタグラム等、SNSなどを活用するとともに関係団体(スポーツ公園及びつちのこパーク)と連携して情報発信に努めていきます。また、テレビや新聞などのメディア取材を積極的に受け入れ、村の魅力を村外に伝え認知を高めていきます。

●デジタル通貨を活用したプレミアム商品券の発行を実験的に実施し、今後デジタル技術を活用した効率的で効果的な事業を検討していきます。

◆結婚・出産・子育てを地域で支える支援として

●一般不妊治療に加え生殖補助医療、及び不育症治療を受けている方への補助を継続実施し、出産を希望する夫婦を支援します。

●妊娠期から出産・子育てまで一貫した身近な相談に応じ、様々なニーズに応じた必要な支援に繋げる伴走型の相談支援を充実し、経済的支援も一体とした、妊婦のための支援給

付金を継続実施します。

●子育てに係る経済的負担の軽減を図るため、赤ちゃん誕生祝い金を始め、2歳までの乳幼児の紙おむつ購入助成及び6歳未満の乳幼児を養育している方へのチャイルドシート購入助成を継続実施します。

●母子保健事業については、乳幼児健診、妊婦健診、一か月母子健診及び新生児聴覚検査費用の助成を引き続き実施し、育児サークル及び育児相談会を開催し、育児中の保護者同士の情報交換の場を提供し、育児不安等の軽減に努めます。

●保育所の運営については、今年4月の予定では園児数が22人前後となります。引き続き園児の安全、保護者の方が安心できる保育を実施します。

◆暮らしやすい安心できるきんりの郷づくりとして

●戸籍システム関係では、令和6年度から引き続き戸籍等に氏名の振り仮名を記載し、その振り仮名について確認を行う通知書を作成する予算また戸籍システムの標準化対応に向けた予算を計上しています。

●健康管理事業では、毎年実施している総合健診やがん検診などの受診率向上に向け、広報等を活用した積極的な働きかけに努めます。また、

健診は受けた後が重要なため、個別指導や受診勧奨に努め、早期発見・早期治療に繋がります。

●心の健康相談を継続的に開催して、精神的なサポート体制を維持すると共に、各種予防接種等を引き続き実施し、村民の皆様方の健康管理に努めます。

●高齢者福祉事業では、老人クラブ活動の支援を行い、老人クラブの見守り事業や民生児童委員の訪問活動、社会福祉協議会の訪問介護(予防)事業を強化し、高齢者(一人暮らし高齢者)の安否・見守り活動に努め、安心して生活できる環境づくりに努めます。

●獣害対策では、今年度「クマ被害未然防止対策事業」を行います。主に集落内の放任果樹の伐採を実施します。また「有害獣防除柵設置補助金」及び「獣害対策奨励補助金」を継続するとともに、担い手不足の対策として「猟銃免許取得補助金」も継続します。

●安全な道づくりでは、村道池郷線及び村道前鬼沢廻線の災害防除工事の継続を実施します。併せて、インフラ整備として橋梁長寿命化修繕計画の策定及び橋梁点検業務、池郷橋の補修工事を実施します。また、国道169号「前鬼く上池原」間の道



路整備に伴い、補償費用にて前鬼口バス停・公衆トイレの撤去費用を計上しています。

◆教育分野においては

●令和7年度は、義務教育学校開校4年目を迎えますが、今後5年間の児童生徒数の増加を見通して、学校教育環境の充実を図ります。

●新教員住宅の完成により不要となった旧教員住宅は、今年度から概ね3か年で順次解体の予定であり、令和7年度は寺垣内教員住宅を解体します。また、下池原2階建て教員住宅の一部改修を行います。

●スクールバス運行事業では、旧上池原教員住宅及び第三相互銀行跡地に、スクールバス車庫及び事務所を新築し、令和8年度より村内各種バス運行の拠点とします。

●学校教育関係では、児童生徒用タブレット端末を国の補助事業を活用して一括更新します。また、それに伴う教師用端末（校務兼学習用）も更新し、同時に奈良県が新規導入するクラウド型校務支援システムに参加し、教員業務の効率化を図ります。それら端末機器の更新に対応するため、校内ネットワークのアクセスポイントの更新整備を行います。

●児童・生徒の保護者の経済的負担を軽減する支援対策として、小中学

校における児童・生徒の給食費の無償化を始め、就学援助費や特別支援教育就学奨励費補助事業を継続して実施します。

●高等学校等の生徒の保護者に対しては、すべての保護者に高校生活応援補助金を交付するとともに、県立私立を問わず高等学校寮等への入寮者支援として、寮費の一部を支援する事業を継続して実施します。

●放課後や夏休み等の子ども居場所づくり事業として、夏休み寺子屋教室事業を継続実施するとともに、放課後子ども教室事業として英語教室、森のび教室、ともだちラボ教室を継続して実施します。

●また、昨年度と同様に地域振興課と連携して、後期課程の生徒（中学生）を対象に、学生団体まといの協力によるオンラインを活用した学習支援や現地学習事業「地域未来塾」を実施します。

●社会教育関係では、中学生海外短期語学留学事業として、後期課程の7・8年生を対象に、オーストラリアのケアンズに留学します。期間は8月初旬の10日間を計画しており、上北山村と合同で実施する予定であります。また、文化活動事業として、公民館教室を継続実施するとともに、文化展開催の充実を図ります。

●人権教育では、奈良県市町村人権・同和問題啓発連協や、下北山村人権教育推進協議会と連携して、人権教育の推進に取り組んでいきます。

●社会体育関係では、歩け歩こう大会やソフトバレーボール大会等のスポーツ推進委員活動を始め、高齢者グラウンドゴルフ大会の開催や、軽スポーツ事業等、村民の全世代を対象に健康生きがいづくり事業を実施します。

●文化財関係では、歴史民俗資料館の運営について、今まで中心的な役割を担っていた地域おこし協力隊員が年度途中で任期を終えますが、引き続き集落支援員として同館の運営に携わるとともに、村内各地区の郷土文化の記録・保存や継承に努めてまいります。また、文化財保護の国・県補助金を活用して、大峯奥駈道に係る文化財保存活用計画の策定を2ヶ年継続事業で実施します。

◆特別会計・企業会計関連では

●国民健康保険特別会計については、特定健診の自己負担額を無料にしました。無料にすることで、被保険者の負担を減らすだけでなく、健診を気軽に受診できる環境を整え、生活習慣病などのリスクを軽減し村民の健康づくりに努めます。また前

年度に引き続き被保険者数の減少に伴い、保険給付費で昨年度より13.6%減の7,176万8千円の計上となっています。

●国民健康保険診療所特別会計では、下北山村国民健康保険診療所移転新築工事を令和6年度より2カ年計画で実施しております。工事完了後、医療用備品等を整え早期開院を目指すとともに、今後も村民の健康を守るため地域医療の充実を図ります。

●後期高齢者医療特別会計については、保険料が増加しております。国民健康保険と同様に健康診査の自己負担額を無償化し、健康寿命の向上・病気の重症化する前に早期治療を促す機会に努めます。

●介護保険特別会計では、村内で生活する全ての高齢者の方が、これからも住み慣れた地域で健康を維持し生活できるよう、介護予防事業、保健事業、また社会福祉協議会と連携を図り、介護予防に努めます。

●簡易水道事業会計では、令和4年度から計画しております池原浄水場の補修工事に係る予算を計上しております。また、水道料金の収納が全国のコンビニで行うための予算を計上しております。

令和7年3月

下北山村議会

3月定例会を開催

3月7日(金)から3月13日(木)までの4日間、予算審査特別委員会を挟み、下北山村議会3月定例会が開催されました。

議事日程として村長の行政報告、

平成7年度施政方針に続いて、産業建設常任委員会、和田晃裕委員長より委員会報告が行われ、急傾斜地崩壊対策事業や国・県道改良事業、及び災害復旧事業に係る議会要望を村長に対し行う事が可決されました。

一般質問では3名の議員の一般質問が行われ、続いて行われた議案の審議では、条例の一部改正を行う専決処分、条例の一部改正を行う条例の制定が2件、条例の一部改正が10件、令和6年度一般会計、及び特別会計補正予算が6件、令和7年度一般会計、特別会計、及び簡易水道事業会計予算が8件、人事議案として副村長の選任議案及び教育長の任命議案の上程があり、令和7年度予算8議案については予算審査特別委員会に付託され、専決処分の承認を求

める議案は全て原案通り承認、その他の議案は全て原案通り可決、2件の人事議案は同意されました。

また、3月13日午後から最終日の本会議が開催され、委員会に付託された令和7年度一般会計及び、特別会計予算8議案については、予算審査特別委員会、松本良三委員長より予算審査報告が行われた後、原案通り可決されました。

また、村長より追加議案1件が上程され原案通り可決、議会運営委員会より辻之内勇委員長提出の下北山村議会の個人情報保護に関する条例の一部を改正する条例が可決、その他議会常任委員会及び議会運営委員会の閉会中の継続調査が決定され、全ての審議が終了し閉会しました。

主な議案は次のとおりです。

●専決処分の承認を求める次の4議案が承認されました。

改正内容は令和6年人事院勧告に基づき議員報酬及び特別職給与の内、期末手当支給率の引き上げが行われました。また、一般職の職員においては期末・勤勉手当の引き上げの他、給料表や手当の改正が行われました。

※説明：専決処分とは、地方自治法に基づき、本来議会の議決が必要な

事項について、議決をせずに村長自らが決めること。緊急で、議会を招集する時間がない場合などに限った補充的手段。

☆下北山村議会議員の議員報酬等に関する条例の一部を改正する条例について

☆下北山村特別職の職員で常勤の者の給与および旅費に関する条例の一部を改正する条例について

☆教育長の給与、勤務時間その他の勤務条件に関する条例の一部を改正する条例について

☆下北山村一般職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例について

☆下北山村辺地総合整備計画の変更について

道路橋梁施設整備内容が変更されました。

☆下北山村過疎地域持続的発展計画の変更について

道の駅基本計画策定事業や整備事業の追加が行われました。

★職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部を改正する条例

育児または介護を行う職員の時間外勤務及び深夜勤務の制限や、介護と仕事の両立支援制度の強化等改正が行われました。

★職員の育児休業等に関する条例の

一部を改正する条例

育児または介護を行う職員の休業等に関する改正が行われました。

★下北山村一般職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例

扶養手当、地域手当、通勤手当等の支給額や支給割合の改正が行われました。

★下北山村企業版ふるさと納税基金条例について

まち・ひと・しごと創生寄附活用事業に要する経費の財源に充てることを目的として新たな基金が設置されました。

★下北山村国民健康保険条例の一部を改正する条例

保険税の賦課限度額及び軽減判定基準所得の改正が行われました。

★下北山村消防団員の定員、任免、給与、服務等に関する条例の一部を改正する条例について

一般の消防団員の定年年齢が70歳と定められました。

★下北山村消防団員等公務災害補償条例の一部を改正する条例について

損害補償の基準を定める政令の一部改正により条例が改正されました。

★下北山村非常勤消防団員に係る退職報償金の支給に関する条例の一部を改正する条例について



法律施行令の一部改正により退職報償金支給額表が改められ、勤続年数35年以上が創設されました。

★刑法等の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整理に関する条例について

刑法等の一部改正により村の既存の条例中の「懲役及び禁錮」の処罰の字句が「拘禁刑」に改正されました。

★下北山村こども家庭センター設置及び管理に関する条例について

児童福祉法及び母子保健法の規程に基づき母子保健と児童福祉を一体的に実施し切れ目のない支援を提供するため、こども家庭センターの設置が行われました。

★令和6年度下北山村一般会計補正予算(第6号)

3,043万円が追加補正され、総額253,232万円となりました。

主な内容は、歳出において総務費、一般管理費の備品において事務用パソコン200万円、財政管理費の財政調整基金(元金)3,171万円、ふるさと納税基金(寄付金)700万円、公共施設基金(元金)357万円、企業版ふるさと納税基金(寄付金)144万円の他、積立基金総額4,407万円、地域振興費の物価高騰対応重点支援臨時交付

金事業費(地域応援商品券事業)及び、民生費における同臨時交付金事業費(低所得・不足給付支援)合わせて1,607万円、農林水産業費の工事請負費200万円、土木費の急傾斜地崩壊対策事業負担金213万円、消防費の避難所における備蓄用設備確保事業³、326万円の増額、協力隊等運営費、任用職員給与費(協力隊・集落支援員)1、

595万円、庁舎建設費、委託料・工事費1,233万円、予防接種事業費231万円、診療所(歯科診療所含む)特別会計繰出金243万円、観光総務費の工事請負費508万円、スポーツ公園管理運営特別会計繰出金299万円、道路橋梁維持費433万円、道路橋梁新設改良費委託料他138万円の減額、各種事業実績に伴う不用額の減額によるものです。

★令和6年度下北山村国民健康保険特別会計補正予算(第4号)

120万円が追加補正され総額13,327万円となりました。

主に診療所特別会計繰出金の増額です。

★令和6年度下北山村国民健康保険診療所特別会計補正予算(第4号)

278万円が減額補正され総額28,725万円となりました。

主に医薬品代の減額です。

★令和6年度下北山村スポーツ公園管理運営特別会計補正予算(第2号)

299万円が減額補正され総額4,810万円となりました。

主に工事費他の精算による減額です。

★令和6年度下北山村介護保険特別会計補正予算(第4号)

2千円が追加補正され総額24,775万円となりました。

主に各種介護サービス給付費の精算と基金(利子)の増額です。

★令和6年度下北山村簡易水道事業会計補正予算(第3号)

140万円が追加補正され総額5,810万円となりました。

池原浄水場補修工事の完了に伴う減価償却費の清算によるものです。

●次の2議案では人事院勧告に基づき特別職の職員で常勤の者及び、教育長に地域手当を支給する条例の改正が行われました。

☆下北山村特別職の職員で常勤の者の給与及び旅費に関する条例の一部を改正する条例

☆教育長の給与、勤務時間その他の勤務条件に関する条例の一部を改正する条例

★副村長の選任について

入口和明氏(生駒郡三郷町)を副

村長に選任することが同意されました。任期は令和7年4月1日から4年間です。

★教育長の任命について

任期満了に伴い森岡和久氏(大字佐田)の再任が同意されました。

★令和7年度下北山村一般会計予算及び特別会計予算について

一般会計の歳入・歳出総額はそれぞれ23億3,000万円。6つの特別会計及び、公営企業会計の歳入・歳出予算の総額は9億6,233万円。全会計の合計額は32億9,233万円で前年比1億0,800万円の増額となります。

●追加議案及び委員会提出議案

番号利用法(マイナンバー制度)の改正に伴い次の2条例の改正が行われました。

★下北山村行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用及び特定個人情報提供に関する条例の一部を改正する条例

★下北山村議会の個人情報保護に関する条例の一部を改正する条例

●その他報告関係として、24件の報告事項がありました。

★技能職員の給与に関する規則の一部を改正する規則

★職員の勤務時間、休暇等に関する規則の一部を改正する規則

★下北山村会計年度任用職員の勤務時間、休暇等に関する規則の一部を改正する規則

★職員の育児休業等に関する規則の一部を改正する規則

★給料等の支給に関する規則の一部を改正する規則

★初任給、昇格、昇給等に関する規則の一部を改正する規則

★技能職員の給与に関する規則の一部を改正する規則

★下北山村技能会計年度任用職員の給与に関する規則の一部を改正する規則

★下北山村放課後児童クラブ条例施行規則の一部を改正する規則

★下北山村ひとり親家庭等医療費助成条例施行規則の一部を改正する規則について

★下北山村子ども医療費助成条例施行規則の一部を改正する規則について

★下北山村重度心身障害老人等医療費助成条例施行規則の一部を改正する規則について

★下北山村心身障害者医療費助成条例施行規則の一部を改正する規則について

★下北山村非常勤消防団員等に係る

損害補償の支給等に関する規則の一部を改正する規則について

★道路交通法の一部を改正する法律の施行に伴う関係規則の整理に関する規則について

★下北山村住民基本台帳実態調査に係る事務取扱要綱の一部を改正する要綱について

★下北山村職員の定年前提任用に関する事務取扱要綱

★下北山村職員の暫定再任用に関する事務取扱要綱

★下北山村会計年度任用職員の勤務時間、休暇等に関する取扱要綱の一部を改正する要綱

★下北山村生後1か月母子健康診査費用助成交付金要綱の制定について

★道路交通法の一部を改正する法律の施行に伴う関係要綱の整理に関する要綱について

★道路交通法の一部を改正する法律の施行に伴う関係要綱の整理に関する要綱について

★道路交通法の一部を改正する法律の施行に伴う関係規程の整理に関する規程について

★下北山村議会の個人情報保護に関する条例施行規程の一部を改正する規程

副村長就任のご挨拶



入口 和 明

4月1日から副村長を務めさせていただくことになりました入口和明と申します。

私と下北山村の御縁は約30年前に奈良県吉野土木事務所の一員として下北山村を担当したことに始まります。

以降、様々な機会で村の方々に助けていただきました。この紙面をお借りしてお礼申し上げます。

また、この度お世話になってきたこの村で働く機会を与えていただいた村長をはじめ、多くの方々に改めて感謝申し上げます。

微力ながら、副村長の職務に誠心誠意取り組み所存です。

村民の皆様、よろしくお願い申し上げます。

※3月定例議会において、副村長に選任することが同意されました。

教育長再任のご挨拶



森岡 和 久

3年前、義務教育学校「下北山小中学校」の開校と同時に教育長の職を拝命し、私なりに無我夢中で頑張っていました。この度、教育長として二期目を務めさせていただきますこととなりました。

本村では近年、村の移住定住施策の効果が徐々に表れ、児童生徒数が増加傾向にあります。

就任時の令和4年には28名であった児童生徒数が今年は35名となり、更に5年後には40名程度になる見込みです。

この流れが一過性のもので終わらないように、教育の分野においても更なる充実を図ってまいり所存です。今後とも皆様のご指導ご協力のほど、よろしくお願いいたします。

※3月定例議会において、教育長の再任が同意されました。

第16回 「健康と長寿のつどい」 6年ぶりに開催

コロナ禍等で開催を見合わせておりました「健康と長寿のつどい」を3月16日（日）に下北山村体育館で6年ぶりに開催しました。

当日は小雨降る中、約130名の参加者のもと、午前中の式典において、永年村の高齢者福祉や地域住民の健康維持増進にご尽力いただいた団体並びに個人の方に対し表彰が行われました。

その後、吉野警察署からの特殊詐欺や交通安全についてのお話し、かわいい保育園児による踊りや歌の披露、その後インストラクターの松岡先生を講師に迎え、啓発物品のボールなどを利用し健康体操などが行われました。

また、昼休みの時間を利用し、今年1月より開庁している新庁舎の一般村民への内覧も併せて行われました。

午後の部の演芸では「笑福亭学光 落語」、「キタノ大地 マジックショー」、「早浪美加 演歌歌謡ショー」が披露され、楽しいひと時を過ごされました。

また会場では一日を通して健康や生活に関する「村の保健室」「マイナンバーカード相談コーナー」「健康アンケートコーナー」などの特設コーナーなどが設けられました。

これからも、住み慣れた村で村民の皆さまが健康で健やかでいきいきとした人生を過ごせますよう今後も健康づくりや介護予防を始め、高齢者福祉の充実強化に取り組んで参ります。

【団体表彰】

寺垣内 老 人 ク ラ ブ

【個人表彰】

上池原	大	藤	喜江子
下池原	上	田	良 子
池 峰	平	井	久 輝
寺垣内	杉	岡	美智子
浦 向	森	本	睦 美
佐 田	仲	上	善 吾
上桑原	山	岡	みどり

〈敬称略〉



下北山保育所によるお遊戯



健康体操の様子



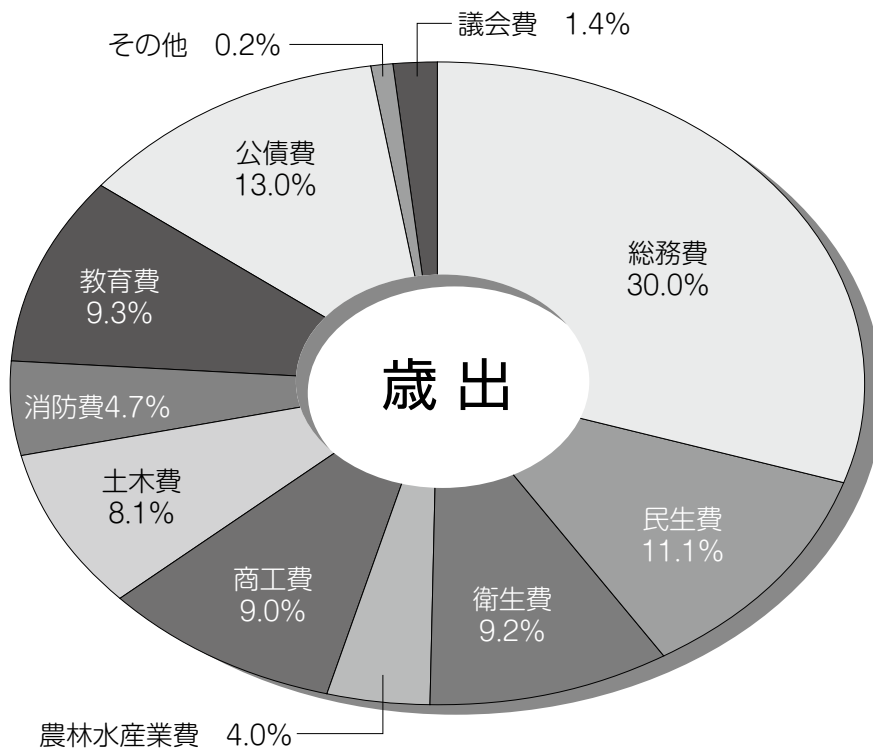
早浪美加さんによる歌謡ショー



9,232万7千円(対前年度比3.4%増)

7年度当初予算の概要は次のとおりです。

円 (対前年度比1.4%減)



一般会計 (歳出・目的別)

(単位:千円)

議会費	総務費	民生費	衛生費	農林水産業費	商工費	土木費	消防費	教育費	公債費	その他	合 計
31,628	698,526	259,159	214,788	92,983	210,736	189,475	109,548	215,607	302,550	5,000	2,330,000

その他の内訳

労 働 費	予 備 費	計
100	4,900	5,000

一般会計 (歳出・性質別)

(単位:千円)

人件費	物件費	維持補修費	扶助費	補助費等	普通建設事業費	公債費	積立金	投資及び出資金	貸付金	繰出金	予備費	合 計
484,486	479,085	20,309	43,005	253,430	429,370	302,550	60,420	0	580	251,865	4,900	2,330,000

基金の状況 (一般会計分)

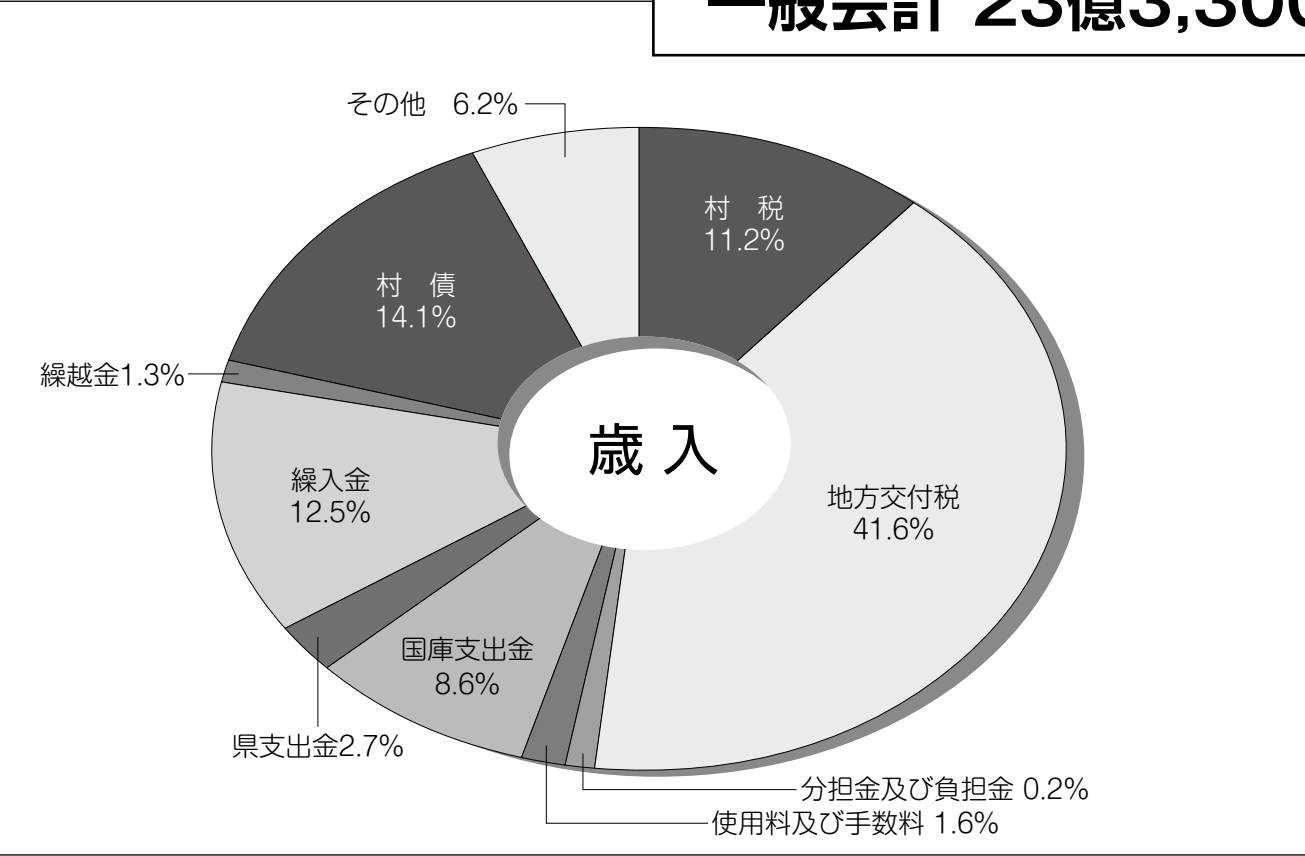
(単位:千円)

基金の名称	令和6年度末現在高(見込)	令和7年度末現在高(見込)	基金の名称	令和6年度末現在高(見込)	令和7年度末現在高(見込)
財政調整基金	1,622,568	1,385,253	公共施設基金	51,396	61,146
減債基金	142,908	140,356	消防団員特別出動等基金	61,969	62,333
庁舎建設基金	27,622	27,806	漁業施設基金	2,375	576
高齢者福祉施設管理運営基金	254,580	251,831	その他	280,258	283,490
			計	2,443,676	2,212,791

令和7年度 当初予算 総額32億

3月定例議会において承認された、令和

一般会計 23億3,300万



一般会計（歳入） (単位:千円)

村 税	地方交付税	分担金及び負担金	使用料及び手数料	国庫支出金	県支出金	繰入金	繰越金	村 債	その他	合 計
260,804	970,000	3,895	37,719	200,950	62,032	291,355	30,000	329,500	143,745	2,330,000

その他の内訳

地方譲与税	交 付 金	財産収入	寄 付 金	諸 収 入	合 計
44,987	31,571	18,887	22,901	25,399	143,745

※交付金…利子割交付金、配当割交付金、株式等譲渡所得割交付金、法人事業税交付金
地方消費税交付金、ゴルフ場利用税交付金、環境性能割交付金、地方特例交付金

特別会計 事業会計 9億6,232万7千円 (対前年度比17.2%増)

(単位:千円)

	国民健康保険	診 療 所	池の平公園	スポーツ公園	介 護 保 険	後期高齢者	簡 易 水 道	合 計
令和7年度	123,769	439,207	13,419	48,270	220,159	25,951	91,552	962,327
令和6年度	129,627	286,224	13,244	48,091	220,785	24,984	98,368	821,323
前年度比増減額	▲ 5,858	152,983	175	179	▲ 626	967	▲ 6,816	141,004
前年度比増減率(%)	▲ 4.5	53.4	1.3	0.4	▲ 0.3	3.9	▲ 6.9	17.2

※令和6年度より簡易水道特別会計は事業会計に移行



ツキノワグマに 気をつけて!!

令和6年度は、県南部地域においてツキノワグマの目撃情報（7月末時点68件 昨年度同時点の倍以上）が多く報告され、人身被害も1件報告されています。クマ被害防止のため、次の事にご注意ください。

奈良県でのツキノワグマの目撃件数

令和 2年度 (年間)	令和 3年度 (年間)	令和 4年度 (年間)	令和 5年度 (年間)	令和 6年度 (7月末)
53 件	20 件	70 件	58 件	68 件

クマに出会わないために

集落にクマを近づけない工夫

クマ生息域である県南部地域にお住まいの方へ

生ごみはごみ収集日
当日の朝に出す



クマの隠れ場になる
草やぶ等を刈り払う



倉庫の戸締りを
徹底する



廃棄する農作物を
畑に放置しない



クマを引き付ける柿の木やミツバチの巣箱が
集落近くにある場合は移設・撤去に努める



クマを引き寄せない工夫

野山へ立ち入る方へ

クマ鈴やラジオなど、
音の出るものを携帯する



食べものなどの匂いで
クマを誘引しない



クマに出会ってしまったら

- ①クマが気付いていない場合、静かに立ち去る。
- ②比較的距離が近い場合、両腕を振りこちらの存在を知らせ、クマから目を離さずに静かに後退する。など
- ③特に親子連れの子グマやはぐれた子グマは危険です。決して近づかずそっとその場を離れてください。

詳しくは、
奈良県農業水産振興課の
ホームページをご覧ください。

<https://www.pref.nara.jp/67017.htm>



奈良県 ツキノワグマ

令和6年8月制作

第20回市町村対抗子ども

駅伝大会開催

チーム全員で想いをつなぐ

3月8日(土)、樫原運動公園(樫原市)において「第20回市町村子ども駅伝大会」が開催されました。県内37市町村の小学5・6年の児童286名が参加し、男女3区間ずつの計6区間(9,780M)を走る駅伝の部と、周回コース(1,630M)を走り時間を競うタイムトライアルレースの部が行われました。

下北山村は、5・6年生が駅伝とタイムトライアルレースに参加しました。沿道で見守る観客たちの大きな声援を受けながら、最後まであきらめずに一生懸命走る姿は、保護者の皆様や応援に駆けつけた方々に大きな感動を与えてくれました。

駅伝の結果は、36チーム中32位(タイムは44分12秒)で村の部では9チーム中5位でした。全員が練習時よりタイムを大きく上回り、チーム全体が最後まであきらめることなく、タスキをつなぎました。

このような大きな大会の中で走れたことが、貴重な経験となり、そして良い思い出になったことと思います。



放課後、駅伝大会に向けての練習をご指導くださいましたスポーツ推進員の方、また応援に来てくださったいました学校の先生、保護者様、駐在所警察官の皆様、本当にありがとうございました。

【奈良女子大学連携】 下北山エクステンションセンター定期通信

学生さん達が春まなの収穫体験に来てくれました！

2月21日(金)に奈良女子大学の学生さん6名が上桑原の橋詰たか子さんの春まな畑にて、下北春まなの収穫体験をさせていただきました。橋詰さんから収穫の仕方を教わり、いざ収穫！皆さん最初は恐る恐るでしたが、慣れてくるとサクッと収穫できるようになりました。収穫後は橋詰さんのご自宅ではまり寿司づくりをさせていただきました。皆さんお腹いっぱいになり、地域の方と学生さん達の笑顔の溢れる交流ができました。

その後、つちのこパークにて春まなを使った新商品についてのディスカッションを行いました。たくさんのアイデアが出され、また新たな商品が生まれそうです。



下北山村と学生との間で様々なつながりが生まれています！



奈良女子大学特任助教
鈴木 靖子

「下北山エクステンションセンター」とは？

2023年11月より、上桑原の『つちのこパーク(旧保育所)』の一室に下北山村と奈良国立大学機構(奈良女子大学・奈良教育大学)との相互の教育・研究・事業創生の地域拠点として設立されました。

大学生による地域未来塾を実施！

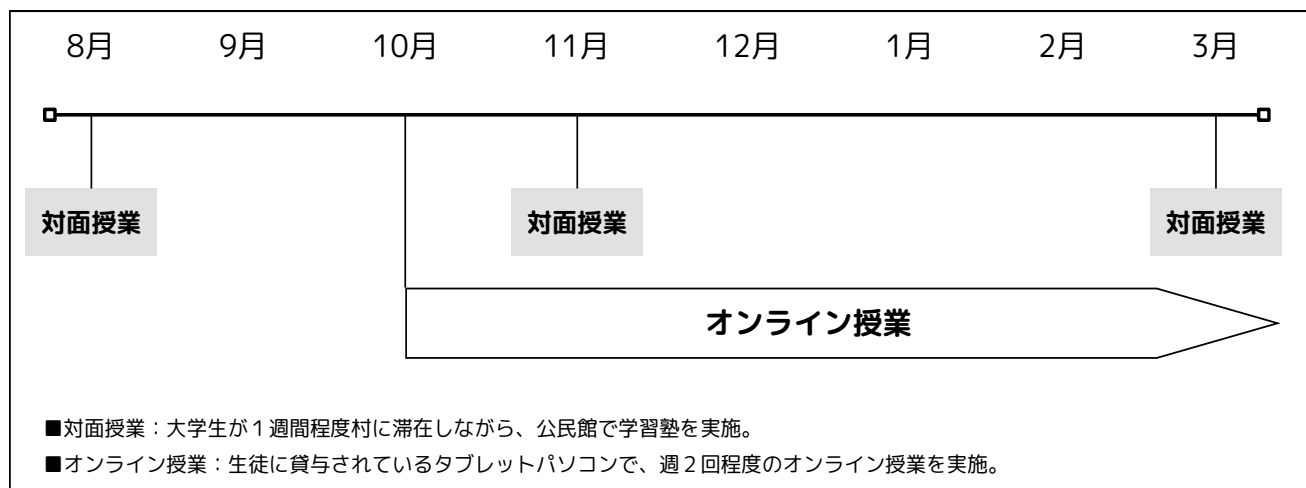
3月6日～9日、学生団体まといによる地域未来塾を実施しました。学生団体まといは、首都圏の大学生と下北山村をつなぐ団体として、2019年に結成。その学生団体が主体となり特産品に関するお手伝いや、学習塾の運営、東京でのイベント出展などの活動をしています。地域未来塾は、2023年にスタートした中学生向けの学習塾で、今年度は、下北山小中学校8・9年生が参加しています。大学生が年に3回程度村に来て、交流をしながら学習のサポートをしています。



令和6年度 地域未来塾はどのように実施しました！

年間3回の村訪問では、5教科の授業を中心に、大学生の趣味を生かした星空観望会、卓球や趣味の話などで生徒との交流を深めました。また、8月来訪時は夏祭りのボランティアや村内施設でのアルバイト、11月訪問時は、特産品の生産者のお手伝いなど精力的に活動しました。

[スケジュール]



8年生 国語の授業



9年生 社会の受験対策



オンライン授業



ジャバラの収穫



慶應義塾大学4年
相沢亮太

3月下旬の地域未来塾は、大人数でにぎやかに実施できました。オンライン授業で把握しづらいノートの取り方や復習の仕方を確認し、より効果的な学習方法をアドバイスしました。対面ならではの利点を活かすことができました。授業以外で、川遊びや料理を通じて自然と会話が生まれ、生徒の興味や将来の目標を知ることができました。授業以外の時間で、生徒と大学生とのつながりがより深まったと感じます。私は3月で卒業し、活動を直接支えることはできなくなりますが、優秀な後輩たちが地域未来塾をさらに発展させてくれるのを楽しみにしています。今後とも地域未来塾を温かく見守っていただければと思います！



下北山村の食材で至福のひととき 出張「徐福寿司」イベント開催!!

3月13日(木)、コワーキングスペース『biyori』にて、熊野灘の恵みを握る新宮の「徐福寿司」による出張寿司店を開催。熟成鮨や下北山村のアマゴを使った本格握りを、村の皆さまに楽しんでいただきました。

今後も村の食材を使った食イベントを定期開催し、地域の素材を様々な調理法で味わう機会を増やして村の魅力を再発見していただくと共に、地域の集いの場づくりにも力を入れていきたいと思ひます。



イベント限定で提供された下北山村握りには、特製ダレとしてアマゴの魚醤とジャバラの果汁でつくったポン酢「あまぼん(きなり館で販売中)」も使用し、下北山村ならではの味覚が振る舞われました。

Instagramで下北山村のステキを配信中! 取材をご希望の方は下記までお問い合わせください!



☎ 07468-6-0070

✉ info@tsuchinoko-park.com

Instagram



BIYORI 営業日変更のお知らせ

ふるさと納税がパワーアップします!

この度、つちのこパークさんと協力してふるさと納税業務をしていくことになりました。それに伴い、BIYORIの利用について変更があります。定休日は月曜、土曜、日曜、祝日で変わりありません。ご不便おかけしますが、よろしくお願いいたします。いつもありがとうございます!

火曜日・木曜日 9:00-17:00

水・金はスタッフ不在になります!
コワーキングご利用の方は事前にご予約ください!

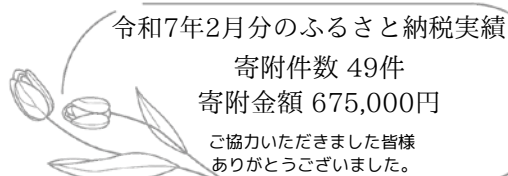


ふるさと納税の業務を
ぼく(つちのこパーク)
と一緒に協力して
やっていくよ~



つちのこくん

☎ **07468-6-0070** (つちのこパーク)



下北山村
ふるさと納税に
ついて詳しくは
こちら→→



ふるさと納税担当: 片山

保健センター からのお知らせ



下北山村の美しい桜が今年も咲いてくれましたね。4月を迎え、新しいスタートをきられた方も多いのでは？この時期は、慣れない環境で体調を崩されやすい方も多いので、十分に気を付けてください。

◎健康スタンプラリー始まる！

本年度も、健康教室や介護予防教室、総合健診などの対象事業に参加頂きますと1回1ポイント（100円相当）のスタンプを進呈します。ポイントに応じて健康グッズや衛生品と交換できます！豪華賞品目指して楽しく健康づくりしてみませんか？

※スタンプカードは保健センターで配布中

◎高齢者肺炎球菌予防接種のお知らせ

本年度も、診療所での個別接種のみ実施させていただきます。

【対象者】

①下北山村に住所をおく65歳以上

の方（または60～64歳の特定疾患を持つ方）

②令和2年以前に1回目の接種を行い、5年経過した方

【公費助成】 上限3,000円

（診療所の場合、実質費用6,000円のうち半額助成）

【実施場所】 下北山村診療所

【申込期間】 令和7年4月7日～

4月18日

【申込み】 下北山村国保診療所

☎6-0130

※村外で接種される方にも助成があります。詳しくは、保健セン

ターまでお問い合わせください

◎健康長寿教室

『みんな大好き！栄養ドリンク』

「1日1本は飲む」「元気がないときに1本」なんてお声を耳にしますが、栄養ドリンクとの正しい付き合い方知っていますか？栄養ドリンクの良いこと悪いことを知って正しく付き合いましょう。

【講師】 伊藤管理栄養士

【日時】 4月17日（木）

午後1時30分～午後3時

【場所】 桑原公民館

※教室終了後、午後2時15分より

いきいき交流会（風船バレー大会）を実施します。動きやすい

服装で、飲み物をご持参ください。

【対象】 村内在住の方

【参加費】 無料

◎男性向け！夜ヨガ教室

ヨガには興味があるけれど、女性が多い中に行くのは…。そんな男性の皆さんにお勧めの男性向けのヨガ教室です！

※女性の方の参加も可能です。

マットの配置場所など配慮させていただきます。

【講師】 榊井 紋子先生

【日時】 5月13日（火）

午後7時～午後8時30分

【持ち物】 動きやすい服、タオル、飲み物

【場所】 保健センター

【対象】 村内在住の方

【参加費】 無料

◎総合健診のお知らせ

総合健診の申込みをお忘れではないですか？がん検診のみの申し込みも承っております。まだお申し込みがお済みでない方は保健センターにご相談ください。

健診は1年に1回、ご自身の健康について考える良い機会ですので、ぜひ受けてください。

【健診日時】 5月25日（日）

5月26日（月）

【場所】 保健センター

※26日月曜日は午前7時より早朝健診を実施。

※日時につきましては後日、申込者に個別に通知します。

※送迎あり

◎肺がん（結核）検診について

総合健診の際に肺がん（結核）検診を実施します。65歳以上の方は年に1回の受診が法律で定められています。この機会に受診をお願いいたします。

【費用】 無料

◎不妊治療費の助成をしています

子どもの出産を希望する夫婦に対し、不妊治療に係る治療費用の助成をしています。

申請には医療機関に記入いただく書類や、領収書が必要です。詳細については保健センターまでお問い合わせください。

【申込み・問い合わせ】

保健センター ☎6-00015

駐在さん通信



春の行楽期・多くの車やバイクが
村内を走行します！

- 安全な速度で走行しましょう。
- カーブの手前で十分な減速・対
向車に注意しましょう。
- 横断歩行者に注意し、特に高齢
の歩行者にはあたたかい気持ち
で。

- 飲酒運転の禁止。
 - シートベルト・チャイルドシ
ートの確実な着用。
 - 時間と気持ちに余裕を持って安
全運転を心掛けましょう。
- 村民の皆さん、交通違反・交通
事故には気を付けて車を運転して
下さい。

村民の皆さんへのお願い！

奈良県下では、毎日のように振
り込め詐欺等特殊詐欺の不審電話
が相次いでいます。
手口も様々で、実際に被害に逢

われている方もいます。

皆様には、特殊詐欺の具体的な
手口を知っていただくとともに、
家族や親戚、知人の方にも注意を
呼びかけていただきますよう、よ
ろしく願っています。

また、携帯電話をかけながら
ＡＴＭを操作している方を見かけ
たら還付金等の詐欺被害に逢って
いる可能性がありますので、声か
けをよろしく願います。
皆さんが、今すぐできる防犯対
策として、防犯電話を利用する方
法があります。

防犯電話の活用や、怪しい電話
にはすぐに返事せず、ご家族やご
近所・警察に相談を！



警察官募集中

令和7年度警察官採用試験の募
集が開始されています。

第一回目の受付期間は4月18日
までです。

応募方法は、インターネットか
らのみとなっております。

受験資格など詳しいことは駐在
所にお問合せください。

ご家族や知り合いの中で、警察
官を目指されている人、チャレン
ジしてみようという人がいたら是非
駐在所までご連絡ください。

交通事故に十分注意して下さい！

シートベルト・チャイルドシ
ートの着用は家庭から。
特に小さいお子さんのいるご家
庭で、シートベルト・チャイルド
シートの着用を習慣付けてあげて
ください。

少しの移動でも面倒がらず、確
実に着用してください。

これから気候が良くなり観光客
の乗用車・オートバイが増加して
きます。

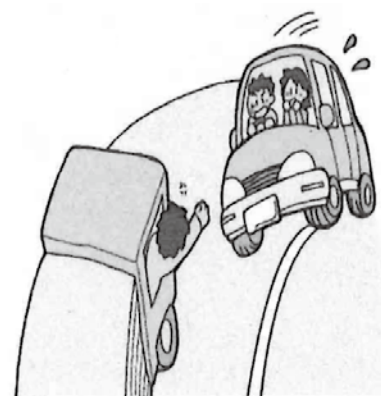
生活道路でいったん大きな交通
事故が発生すれば、長時間の通行
止めになる場合があります。

交通事故を起こさない・遭わな
いたために

- 速度を控えて安全な速度で
- カーブの手前で十分減速
- 交差点では必ず安全確認
- 横断歩行者の安全確認
- ヘッドライトの早めの点灯とハ
イビームの有効活用を心がけて
ください。

また、村内では動物との衝突事
故も多く発生しています。

動物との事故も、夜間に速度を
控えて、ハイビームを有効活用す
ることで事故を回避できる場合が
ありますので十分注意して走行し
てください。



村内の求人情報

求人情報を紹介します！村内で働く先をお探しの方は、各事業所までお問い合わせください。

アルバイト 株式会社リヴァ

【仕事内容】

ムラカラHOME（障害福祉サービスのグループホーム）での清掃及び食事づくり

【募集人数】

1名

【給与】

時給1,060円

【勤務時間】

16:00～20:00

【条件】

週に1～2回勤務ができる方

【募集期間】

2025年9月末頃まで

【問い合わせ先】

080-9181-1395



▲詳しい求人情報はこちら

アルバイト アングラーズベース下北山

【仕事内容】

ホールスタッフ
宿泊施設の清掃

【募集人数】

2名

【給与】

時給1,000円

【勤務時間】

9:00～20:00 シフト制

【条件】

4月～10月頃の土日メインで

勤務可能な方

【募集期間】

随時募集

【問い合わせ先】

0742-87-2616



▲詳しい求人情報はこちら

業務委託 一般社団法人下北山つちのこパーク

【仕事内容】

フードコーディネーター

商品を活用したアレンジレシピの開発と撮影用の調理

【募集人数】

若干名

【給与】

時給1,000円～（プロジェクト単位で相談）

【勤務時間】

相談

【条件】

栄養士・フードコーディネーターの経験がある方、飲食業で調理経験またはメニュー開発経験がある方歓迎

【募集期間】

随時募集

【問い合わせ先】

07468-6-0070



▲詳しい求人情報はこちら

「きなりと」は、村の観光、宿泊、ふるさと納税等の情報をインターネットで発信しているウェブサイトです。
新たに求人情報ページを作成しました。



▲ウェブサイトきなりと「求人情報」はこちら

●求人情報について

広報誌、ウェブサイトきなりとの求人情報は、商工会を通じて取りまとめをさせていただき掲載しています。本掲載は仕事について斡旋するものではなく、あくまで紹介するためのものです。求人情報について詳しく知りたい方は、各事業者のお問合せ先までご連絡ください。

●村内の事業所の方々へ

求人情報を掲載しませんか？

正社員・パート・アルバイトなど、村内の求人情報を

広報誌やウェブサイトに掲載したい方は地域振興課までご相談ください。※掲載まで一定のお時間をいただきます。あらかじめご了承ください。

【問い合わせ先】地域振興課 6-0074



てんいち先生



ふるさとCM大賞NARA2025下北山村の作品が協賛社賞を受賞しました！



4回目となった今回は、県内の21市町村がエントリーをしました。4人の審査員がすべての市町村のCMを見て、独自性、演出力、ふるさと愛などから総合的に点数をつけ審査を行った結果、グランプリは川上村、準グランプリは三郷町、協賛社賞（3位）に下北山村が選ばれました。

今回の作品は下北山村のキャンプ場に訪れた観光客が村の人の温かさに触れながら、村の特産品や風景を楽しむ内容となっています。国道169号の崩土の影響等により客足が減少した下北山スポーツ公園の観光促進に繋がるよう制作しました。

撮影には下北山スポーツ公園の職員の皆様の他、過去に村で行ったSNS講習会の講師を務めていただいた岩田瑞希様にご協力いただきました。皆様のご協力のもと素晴らしい作品ができました。

入賞した作品は奈良テレビのCMとして年間100回放送されます。

その他、奈良テレビ公式YouTubeチャンネルに1年間掲載されます。

撮影にご協力いただきました下北山スポーツ公園の皆様、岩田様、誠にありがとうございました。

奈良県内の市町村が30秒の動画でふるさとの良さをPRする「ふるさとCM大賞NARA2025」の審査会が2月15日（土）に奈良テレビ放送本社にて行われました。



▲CM「下北山村にきてたもれ」はこちら



▲審査会の結果はこちら

謹んでお悔やみ申し上げます
野口シゲ子さん（池峰）
3月8日逝去 享年99才
和田恵子さん（浦向）
3月18日逝去 享年92才

シルバー募金にご協力
いただいた方
下池原（3月25日）
中谷清美さん
ご協力いただきました皆様、
ありがとうございました。

汲み取り料金の値上げについて

汲み取り料金について次のように変更となりますので、お知らせ致します。

【令和3年度から令和7年度】 1ℓ 12円（税込み）

【令和8年度以降】 1ℓ 14円（税込み）

値上げの理由については、燃料費の高騰や車両の維持修繕などにより、値上げとなります。

（住民課）

ご卒業・ご卒園おめでとうございます



後期課程 (9年生)

●井奥 湊 さん ●岡本 啓汰 さん

卒業のシーズンを迎え、下北山小中学校の後期課程(9年生)は3月14日、前期課程(6年生)は3月21日、保育所では3月27日に卒業式・修了式・卒園式がそれぞれ行われました。

特に、後期課程を卒業された皆さんはこれまで慣れ親しんだ下北山を離れ、また親元を離れ、これまでと違った環境の中で新しい生活がスタートします。小中学校時代に学んだことを糧にして精一杯頑張ってください。

卒園児の皆さんも、4月からは義務教育学校に入学し不安や戸惑いもあると思いますが、新しい学校生活でも頑張ってください。



前期課程 (6年生)

●河村 摩耶 さん ●田中 心陽 さん
●田中 佑歩 さん



保育所

●栗須 陽琉さん ●牧 輝さん
●辻本 結衣さん ●浦西 亮斗さん
●田中 すみれさん ●下西 脩さん

人の動き

令和7年2月28日現在

先月比

人 □	793人 (- 1)	転入	0人
男	369人 (± 0)	出生	1人
女	424人 (- 1)	転出	1人
世帯数	507戸 (- 2)	死亡	1人

発行 下北山村役場 〒639-3803
奈良県吉野郡下北山村大字寺垣内1002番地
☎(代)07468-6-0001
<http://www.vill.shimokitayama.nara.jp/>

村の情報を発信しています



広報誌に掲載しきれない写真や情報などをインターネットで発信していますので、ぜひご覧ください!



▲村の暮らしを届ける
ウェブサイト「きなりと」



▲LINE



▲YouTube



▲Facebook



▲Instagram